

# 第2回 県立高等学校改革懇談会 『福島西・福島北』

日時：令和5年1月30日（月） 14:00～15:30  
場所：福島北高等学校 大講義室

## 福島県教育委員会

# 本日の内容

1	第1回県立高等学校改革懇談会で示した統合校の方向性と頂いた御意見について
2	統合校の教育内容等の検討状況について
3	今後のスケジュールについて

1

第1回県立高等学校改革懇談会で示した統合校の方向性と頂いた御意見について

## 統合校の概要

### 福島西高校

定員200名（令和5年度定員）  
○普通科(4学級)  
○デザイン科学科（1学級）

### 福島北高校

定員120名（令和5年度定員）  
○総合学科(3学級)

## 令和9年4月開校予定 福島西・福島北統合高校（仮称）

設置学科：探究科（仮称）（1学級）  
デザイン科学科（1学級） 総合学科(4学級)

場 所：福島西高校校舎

## 統合校の方向性

### 福島西・福島北統合高等学校（仮）

各分野のリーダーとして活躍し、社会の発展に貢献する人材を育成する学校として、進学指導重点校に位置付けます。

新設する「探究科（仮称）」については、探究型学習を充実させ、高い進路目標の実現を目指します。

- 福島西の取組を継承する「デザイン科学科」については、国内有数の美術系学科としての特色ある教育活動を実践します。
- 福島北が取り組んでいる総合学科の特色を生かし、様々な分野への進路希望を実現します。

## 検討する統合校の特色化

主体的・対話的で深い学びの実現

STEAM教育

魅力ある科目  
(系列) の学び

探究科(仮称)の  
学び

デザイン科学科の  
学び

大学・地域・自治体  
等との連携

STEAM教育 ○Science ○Technology ○Engineering ○Art ○Mathematics

科学、技術、工学、哲学・芸術・歴史などの教養（リベラルアーツ）、数学の諸領域・各教科等を横断しながら、実社会での課題発見・解決に必要な本質を見抜き考える力や新たな価値を生み出す創造力等を育む教育

## 第1回懇談会で頂いた主な御意見

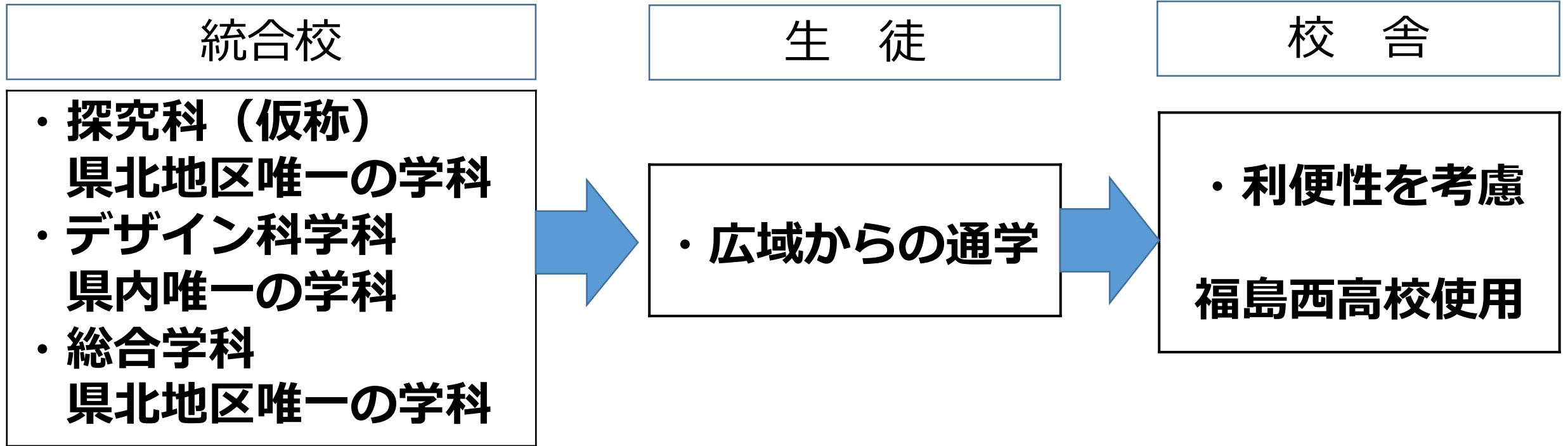
- ・ 大学進学を考えた学科構成が必要である。
- ・ 部活動について、福島北高校の施設をメインとして有効活用してほしい。
- ・ 飯坂方部との地域性をどのように守っていくのか。
- ・ 部活動の選択については、慎重に整理していただきたい。
- ・ 志願者数トップとなるような高校を目指してほしい。
- ・ 他校あるいは地域と連携することで魅力ある学校を目指してほしい。
- ・ 飯坂町との触れ合いをなくすことは寂しい。
- ・ 校舎面積も広い福島北高校を利用することを考えてほしい。
- ・ 学科についてどのような学びをするのか具体が示されないと中学生は選択できない。
- ・ 子どもや保護者が魅力を感じる高校教育を実現してほしい。
- ・ 地域と子どもたちの連携を通して、地域に愛着をもってほしい。
- ・ 統廃合する地域は都市部に集まる傾向がある。

2

統合校の教育内容等の検討状況について



# 福島西高校の校舎を利用することについて



## 統合校での学び

- ・ 1つの校舎で学ぶことにより、生徒同士が切磋琢磨出来る環境となり、学習活動や生徒会活動などが活性化する。

# 福島西・福島北統合校

## 学科の構成

学科	探究科（仮称） 1学級	デザイン科学科 1学級	総合学科 4学級
概要	探究型学習の充実を図り、高い進路目標の実現を目指す学科	県立高校で唯一美術を専門的に学ぶ学科	多様な分野への進路実現を目指す県北地区唯一の総合学科

# 探究科(仮称)

目標 (案)	確かな学力を身に付け、探究型学習の成果をもとに課題解決能力、論理的思考力及びコミュニケーション能力を培い、各分野のリーダーとして活躍する人材を育成する。
想定される 進路	国公立大 難関私立大

## 探究型学習(例)

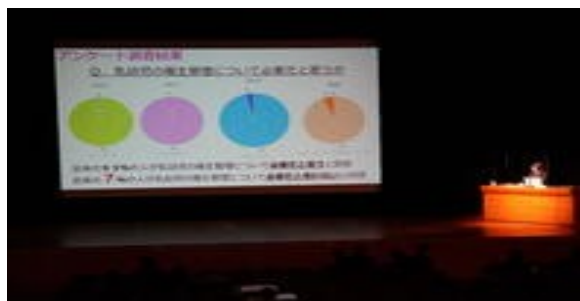
1年次 探究の基礎を学ぶ(2単位)

2年次 探究型学習を実践(2単位)

- ・テーマに基づいて生徒たち自身で課題を設定
- ・グループ探究で協働して課題に取り組む
- ・外部(大学や企業)と連携した取組

3年次 探究活動のまとめ(2単位)

- ・成果発表会の実施



課題発見能力・  
課題解決能力  
論理的思考力、  
コミュニケーション能力等を  
育成

# デザイン科学科

目標 (案)	美術における専門的な学びを通して、生徒の主体性を育み、美術分野における能力向上を図る。
想定される 進路	美術系大学 美術系専門学校

1 年次 造形の基礎を学ぶ

2・3 年次 3つのコースに分かれて学習

## ファインアート

絵画（油絵・日本画）や  
彫塑などを中心に学習

## ビジュアルデザイン

グラフィックデザインや  
クラフトデザインなどを  
中心に学習

## メディアアート

映像表現、3D・情報デザ  
インなどを中心に学習



# 総合学科

目標 (案)	キャリア教育や課題研究などの教育活動を通して、生徒の主体性を培い、将来社会に貢献する人材を育成する。
想定される 進路	大学 短期大学 看護・医療系専門学校 専門学校 公務員

## 1年次

共通科目の履修

**産業社会と人間**

自分の将来就く職業や  
生き方について考える科目



自分の進路  
希望に応じて  
選択

## 2・3年次 (案)

① 文理系列

② 看護・医療系列

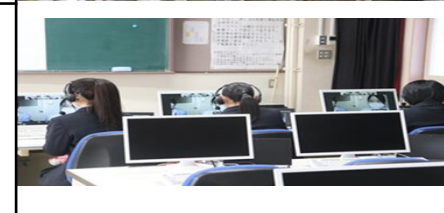
③ 情報ビジネス系列

④ 教養系列

モデルプランを参考に  
進路に応じて自分の時間割を作成

## 各系列の学び 例

① 文理系列	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 分割授業による個別指導の充実</li> <li>○ 放課後課外の実施</li> </ul>	
② 看護・医療系列	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 医療従事者による講演会</li> <li>○ 看護体験・施設見学</li> </ul>	
③ 情報ビジネス系列	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ ICTの活用</li> <li>○ 資格取得</li> </ul>	
④ 教養系列	保育	○ 外部講師による音楽・保育の実技指導
	公務員	○ 自治体職員による講演会



# STEAM教育



各教科での学習を実社会での問題解決に生かすための教科横断的な学びに取り組み、各分野のリーダーとして社会の発展に貢献する人材の育成を図る。

## 例

県内大学との連携	外部コンテンツの利用 (経済産業省)
<ul style="list-style-type: none"> <li>○ STEAM教育の出前講座 大学講師による実演</li> <li>○ 大学生と交流活動を実施 大学を訪問し、交流活動を実施する。</li> <li>○ 教員向けのSTEAM教育講演会 先行事例や研究に関わる講演会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 未来の教室 「STEAM教育ライブラリー」</li> </ul> <div data-bbox="1126 916 1880 1368" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>経産省2021年度「未来の教室」 STEAMライブラリー 中高生向け映像教材制作</p> </div>

本質を見抜き考える力や新たな価値を生み出す力を育成

# アンケートの実施

福島市内の中学生に、統合校に期待する内容などについてアンケート調査する。

①	目的	統合校の特色化・魅力化の参考にする
②	実施時期	令和5年4月以降
③	対象生徒	福島市内の中学生
④	項目	統合校に期待する教育内容など
⑤	実施方法	Googleフォームの活用を検討

## Googleフォームを用いたアンケート例

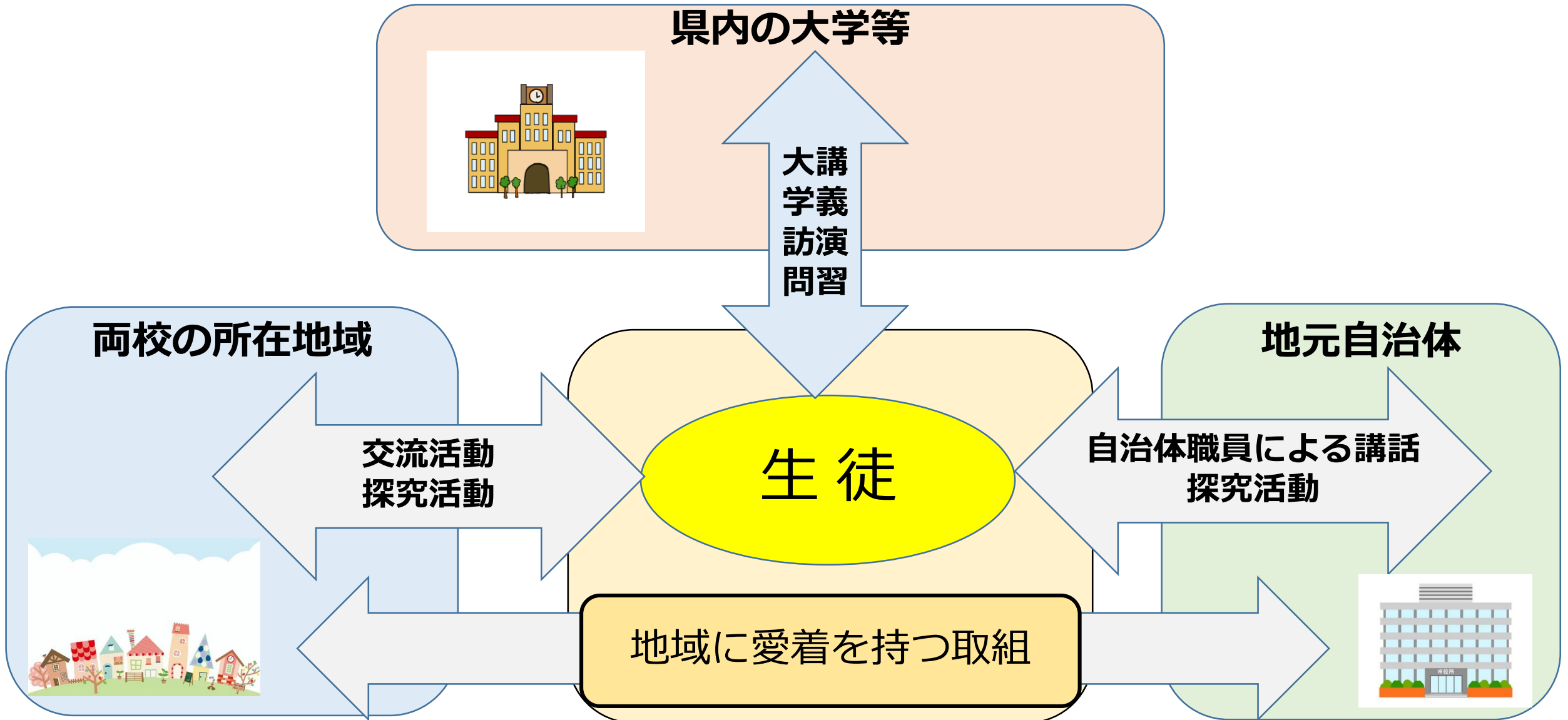
3 統合校について、期待することや楽しみにしていることを2つ選んでください\*  
い。「その他」を選ぶ場合は、その内容を記述してください。

- 自分の時間割が組めること
- 専門分野の学習
- 進学指導
- 就職指導
- 学校行事
- 部活動
- 制服
- 校風（雰囲気）
- 友人関係
- 資格取得





# 地域等と連携した学び（案）



# 地元との連携（案）

## 目標

活動や交流を通して、地域理解を深め、地域活性化に貢献し、地域に愛着をもつ。

### ボランティア活動による連携

- ・ NPO法人との連携
- ・ 委員会や部活動による活動
- ・ 地域幼稚園行事への訪問
- ・ 福祉施設訪問



### 地域や学校との交流

- ・ デザイン科学科の生徒による地域文化祭や学校への訪問
- ・ 飯坂地区の地域理解に関する講演会やフィールドワーク

### 探究活動による連携

- ・ 地域課題を共有し、課題解決に向けた協働の実践



# 自治体との連携（案）

目標	社会に関する学びを通して、福島市や県北地域について理解を深める。
----	----------------------------------

## 自治体職員との連携

自治体職員や地域人材職員による講演会

くらし

福祉

子育て

まち  
づくり

観光

産業



## 探究活動による連携

よりよい街づくりのための研究



## 部活動の設置方針について

令和6年度末を目途に両校で活動している全ての部活動から精選する。

## 福島西

- 運動部  
陸上 ソフトボール バレーボール  
バスケットボール ソフトテニス  
野球 バドミントン 卓球 弓道  
サッカー 剣道 体操 ハンドボール
- 文化部  
科学 写真 文芸 美術 書道 合唱  
茶華道 将棋（囲碁） 吹奏楽同好会  
新聞委員会

## 福島北

- 運動部  
ソフトボール バレーボール  
硬式テニス 野球 バドミントン  
卓球 バスケットボール 柔道  
弓道 ハンドボール
- 文化部  
吹奏楽 ESS 華道 演劇 合唱  
美術 JRC 写真 茶道 書道同好会  
家庭クラブ

\* \_\_の部活動は両校に共通の部活動です。

3 今後のスケジュールについて

令和4年度	令和5年度			令和6年度			令和7年度			令和8年度			令和9年度
12-3	4-7	8-11	12-3	4-7	8-11	12-3	4-7	8-11	12-3	4-7	8-11	12-3	4
教育目標・方針・校訓等の検討													
教育課程・魅力化・特色化の検討													
							校名の検討・決定		校章・校歌・校旗・制服の決定				
							<div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; text-align: center;">                     中学2年生説明会                 </div>						
							同窓会の方向性検討・準備						
							PTA統合に向けた準備						
							令和7年度入学生 【統合時3年生】 現：中学1年生			令和8年度入学生 【統合時2年生】 現：小学6年生			

統合校入学者選抜

統合校開校